

相生市議会だより

第 98 号

平成 22 年 9 月 10 日

発行：相生市議会 <相生市旭一丁目 1 番 3 号 ☎ 23-7122> 編集：議会報編集委員会



水車小屋（羅漢の里）



美術用鍛刀場の火入れ式

(水車小屋内)

六月議会から

六月定例市議会は、六月八日から六月十七日までの十日間にわたって開催されました。

今期定例会では、報告四件、条例改正二件、補正予算一件、事件案件一件、選挙一件、人事案件一件、請願三件、陳情二件を審議しました。請願一件、陳情二件を除き、他のすべての案件は、可決、承認等されました。その主なものは六ページにまとめました。

一般質問は、九名の議員が行い、市当局の現状、方針等考え方をたずねました。その概要については、二〜五ページにまとめました。

六月議会
一般質問

相生市の活性化
について

おおかわ 大川
たかゆき 孝之

問 市の財産をどのように活用しているのか。

答 相生市にかかわりがあるすべてのものを対象として活用すべきと考えており、特に鉄路、陸路、海路を有効に活かすことで活性化を図ってきたい。

問 今年度で十五年目を迎えるごみ焼却施設の更新をどのように考えているのか。

答 国において、既存の施設を有効利用するため、施設の新設・増設には、国庫補助を認めず、また改修に対しても、一定の条件を付けており、本市は補助対象外の地域となっております。このため、今後、さらに十年から十五年の延命化を想定し、長寿命化を図る検討に入っています。



美化センター

問 相生市はこれまでに企業誘致をどのように進めてきたのか。

答 これまでに相生湾東部工業団地や駅北PR活動や職員自らが営業に回り企業誘致に取り組んできました。現在は、企業を誘致するための土地等を持っていないため、企業が求める条件に合う場所を民間所有の土地も含めて探しているのが実情です。

問 佐賀県武雄市では営業部を設置し、民間企業に働きかけている。これからは、相生市から民間企業、国・県への働きかけをしていくべきではないか。

答 営業部の設置については、現状では非常に難しいと考えますが、取り組みとしては、地道に企業訪問等を行い遊休地の状況、事業拡大の予定など意向調査を実施し状況把握に努めていきたいと考えています。

問 相生市の売り込み戦略について。相生市の紹介・産品の売り込み営業方法について。

相生市の売り込み戦略について
みやくさ 宮
まき 真木

答 相生市のPR方法は、ホームページや広報紙、神戸三宮のミニビジョン(※1)やサンテレビのイベントの放送、新聞各社への記事提供による情報発信、各種パンフレットやイベント参加によるPRが主になっていきます。

問 先進自治体の取り組み方法・考え方について。

答 現在、社会の変化に対応できる自治体経営力が問われています。先進自治体や民間企業の経営手法など、相生市にとって導入できる内容については、今後も調査研究いたします。

問 市に訪れる観光客の推移また、目的等分析はなされているのか。

答 観光客は過去三年横ばいで、大半は、見る・体験する・食べるとを目的にされていると考えています。

問 観光客の目的、ニーズがどこにあるのか把握するため、市内各所の施設に、簡単なアンケートを設置してはどうか。

答 最初の取組みとして、アンケート箱を道の駅あいおい白龍城、羅漢の里に設置し、幅広く意見を募りたいと考えています。

問 県下でも増えているフィルムコミッション(※2)に取り組みしてみはどうか。

答 ひょうごロケ支援NET(※3)に加盟しており、引き続き連携を図り、ロケ誘致に努めていきたいと考えています。

問 観光協会のホームページ強化のため、ブログを併設し、あわせて、コスモスムービーが発信されている動画にリンクをしてはどうか。

答 ブログ(※4)の併設については個人の方々が情報を得る手段であると考えており、前向きに検討します。コスモスムービーへのリンクについては担当課と協議し、許可を得てリンクを開設したいと考えています。

※1ミントビジョン：ミント神戸(神戸新聞会館ビル)にある大型ビジョン
※2フィルムコミッション：映画等の撮影場所誘致や撮影支援をする公的機関
※3ひょうごロケ支援NET：兵庫県を事務局とし、県内のフィルムコミッションや市町等が協力・連携して、兵庫県内での映像作成を誘致・支援することを目的に創設されたネットワーク
-2-

問 本市の各審議会委員の女性比率を平成二十四年までに三十%とするとなってるが、現在はどうか。

答 市の審議会への平均女性登用率は平成二十一年度末で二十七%で、目標数値に達していません。目標数値三十%に達していない会議が二十六ありますが、改選時に女性登用率を上げ、目標達成

男女共同参画
について

くすだ 楠田
みちお 道雄



相生市観光協会ホームページ (※)

※<http://aioikanko.jp/>

問 本年度赤穂市消防の募集を始めました。相生市における、女性消防員についての考え方は。

答 本年度現在、六百二社が協定を結び、市内関連の事業所は六社あります。

問 兵庫県において、事業者と県が、男女共同参画社会づくりに向けた取り組みを促進するため、協定を締結する制度がありますが、市の事業者の現状はどうか。

答 県との協定制度は、本年三月現在、六百二社が協定を結び、市内関連の事業所は六社あります。

青少年の健全育成
について
ため池の安全管理
について

しばた 柴田
かずお 和夫

答 西播磨では、たつの市十一名、赤穂市九名の女性消防団員が入団されています。相生市では、入団資格に男女の別はありません。今後、入団の希望があれば、消防団長等と協議しながら検討してまいります。

問 スポーツ少年団の市としてのかかわり合いについて。

答 現在、市内の小学校区を拠点としたスポーツクラブ21が設立されており、市が地域スポーツ活動の体制づくりとして支援していることから、スポーツ少年団についても市に事務局を設置し、事務的補助等の支援に取り組みたいと考えています。

問 ため池の安全性の調査について。

答 現況調査の結果がまとまり次第、県条例に合致したため池のうち、危険度の高い順に改修を実施する予定です。また、毎年八月に県、市、警察、地元管理者による合同パトロールおよび定期的な調査を実施しており、ため池廃止も含め適正な管理の指導、助言を行いたい。



ため池 (奥の寺)

問 奥の寺のため池の改修・補修について。

答 池からの放水により、三角公園付近の住宅が冠水するのを予防するため平成二十一年度に放水路を南那波雨水幹線に接続し、ポンプによる強制排水ができるようにしました。なお、堤体の改修については、多額の費用がかかりますので、年次計画で検討したいと考えています。

問 策定予定の相生市教育振興基本計画の目的と既にある「相生市総合計画」等、他の計画との整合性と位置付けはどうか。

答 教育基本法の規定に基づき、今後十年間の教育行政の基本方針として、他計画との整合を図りながら策定します。

相生市教育振興基本計画について

学校教育について

まえかわ 前川
いくすけ 郁典

※4ブログ：個人の日記などを、簡便な方法で作成し、公開することができるウェブサイトの総称



東部グラウンド

答 個に応じた学習指導は、少人数指導や同室複数指導等、一人一人の学習内容の理解や学習状況に応じた効果的な学習集団の弾力的な編成を行い、基礎・基本の確かな学力の定着に努めています。

問 生涯学習社会構築のため、施設を含め市民のニーズをどう把握し企画・立案しているのか。

答 公民館運営協議会や参加者のアンケートにより、子どもから高齢者までライフスタイルに応じた学習を企画・立案しています。

スポーツ施設については、多目的活用にとらわれていることから、不備な点は認識しておりますが利用者の理解を得て有効に活用していきたいと考えています。

在宅医療廃棄物について
乳がん・子宮頸がん
無料クーポンについて
まきの信
うしろだ 後田

問 在宅医療から出る在宅医療廃棄物の取り扱いについて。

答 在宅医療廃棄物は、一般廃棄物として各地方自治体が処理する事

となっておりますが、収集時による感染等の問題もあり、提供した医療機関による回収を最優先として取り扱っております。環境省の検討会が在宅医療廃棄物の処理に関する取り組み推進のための手引を作成したことを受け、その処理方法を検討中です。

問 関係団体との要請、協議、連携は。

答 現在、赤穂市、たつの市、宍粟市と情報を共有する連絡会を開催しており、その対応について県に要請を行ってまいりたいと考えています。

問 収集時における問題および事故の状況はどのようになっているのか。

答 現在のところ事故の発生はありませんが、市民の方から在宅医療廃棄物の排出の方法についての問い合わせが年に数件あります。

問 乳がん、子宮頸がん無料クーポン事業の取り組みの成果および効果はどのようか。

答 この無料クーポン事業を実施した結果、乳がん検診、子宮がん検

診のどちらも前年を上回る受診率となり、乳がん子宮頸がんがそれぞれ一件ずつ発見されましたが、いずれも早期がんの状態で見えられ、非常に有効だと認識しています。

「がん対策基本法」に基づく施策について
しんじ 慎
たなべ 渡邊

問 平成二十一年度のがん検診受診率の推移について。

答 胃がん検診は、十・五・六％、肺がん検診は、二・三・〇％、大腸がん検診は、一九・七％で受診率は下がっています。その要因は、台風の接近により、健診を一日中止したことが大きな要因であったと思っています。

問 受診率向上の取り組みについて。

答 集団検診において、土曜日、日曜日の受診日を設けるとともに、各医療機関で実施しています乳がん、子宮がん検診については、平成二十一年度から検診期間

の延長を行っています。特に今年度は国保加入者で昨年度の生活習慣病健康診査未受診者の方や、がん検診の未受診者の方に個別の受診勧奨を行っていきたいと考えています。

問 がん対策基本法の目標である平成二十三年度の受診率五十％達成について。

答 現在の受診率からすると達成は非常に困難な状況であると考えますが、目標値に少しでも近づけるよう、積極的な受診勧奨、広報などを行っていききたい。

市民参加条例に
基づく取り組み
について
統廃合
について
おさむ 修
いわさき 岩崎

問 市民参加条例に基づく、広報・公聴、市民参加の取り組みはどうか。

答 本条例および各種制度を制定し、市民参加促進に向け取り組んできましたが、少しずつ前進しているものもあ



コスモストーク

ば、なかなか進まないものもあります。そのことから、次期総合計画の市民参加についても、各施策に目標数値を示し取り組むとともに、参加しやすいような工夫が必要と考えています。

問 小中学校統廃合計画の住民説明会はどのような内容で行うのか。また、どのような状況に至ったとき、住民合意が得られたと判断されるのか。

答 住民説明会では、より多くの機会をとらまえ、より多くの方々と話し合いたいと考えています。

内容は、計画の概要をもとに、今後の児童数の推移、人間形成において適正な集団の中で教育活動をする大切さ等を説明し、質疑にも十分時間をとっていく考えです。

住民合意については、自治会、保護者等の各組織の代表で、検討委員会（仮称）を組織し、そのなかで合意がされたときをもって住民合意を確認していきたいと考えています。

問 地域の活性化、跡地利用はどう説明するのか。

答 跡地利用は、適正配置とは切り離す、

市の全庁的な取り組み、地元との協議の三点を考えています。拙速を避け、時間をかけ検討していきたいと考えています。

委員会の審査から

民生建設常任委員会

「少子化対策については、少子化対策・子育て支援施策における主な相生市独自の施策と子ども手当について説明を受けました。

委員より、赤ちゃんの駅事業の利用件数に対し質疑があり、平成二十一



赤ちゃんの駅（白龍城）

年十月二十六件、十一月二十八件、十二月二十三件となっている。

また、委員より、マイ保育所登録事業の登録状況について質疑があり、現在、十五名の登録があるとの報告を受けました。また、委員より、子ども医療費助成事業について、兵庫県下では、通院を含めて無料化している自治体もある。子育て支援に必要な施策ではないのかとの質疑があり、兵庫県の子ども医療費助成制度が五年間限りであり、その後の事業継続の有無も含めて、市の負担を考えたい。現時点では、入院のみの無料化としたいとの説明がありました。

「相生市民病院の運営について」は、平成二十二年度の診療体制の説明と平成二十一年度の一般会計からの繰入金の見込みについて、医業収益が前年度比で約七千四百万円増となることから繰入金は一億一千八百六十一万円となる見込みであるとの報告を受けました。

総務文教常任委員会

「相生市立小中学校適正配置について」は、適正配置計画案に対する、相生市民意見提出制度（パブリックコメント）の結果、今後のスケジュールおよび住民説明会開催について、説明資料により報告を受けました。

委員より、この適正配置計画は、複式学級を回避することだけに感じられる。もっと相生市全体のまちづくりを考え、長いスパンの計画であるべきではとの質疑があり、現在、新しい総合計画が策定中であり、人口問題等市のまちづくりに関連させて、この適正配置計画を考えていく必要があるが、現在の児童生徒にとつて、よりよい教育環境を整える緊急性の高い課題であるため現状を踏まえた計画としていくとの説明がありました。

また、委員より、相生小で複式学級となるのは、特定の二学年とのことだが、相生地区の人口増対策のため、何か補助等ができる事業は考えられないかとの質疑があり、相生地区に限定した補助等は考えていないが、人口

増対策のため、埋立地の土地利用も合わせて考えていきたいとの説明がありました。

また、委員より、適正配置校の組み合わせの質疑があり、学校教育審議会、各学校の組み合わせが議論されたが、中学校区との関連や通学距離、通学時間、児童数等を総合的に勘案し、今回の案が適切と判断されたとの説明がありました。

なお、住民説明会のスケジュール、周知方法について、委員より、矢野小と若狭野小との統合は、平成二十四年度とのことだが、住民合意を得るには期間が短いのではないかと質疑があり、教育的効果等を説明、理解していただけるよう最大限の努力をしていくとの説明がありました。

また、委員より、住民説明会の回数、時間等などの程度考えているのかとの質疑があり、適正配置の対象となる地区では、住民説明会の状況により、複数回開催する必要がある。また、質疑に十分な時間を取っていききたいとの説明を受けました。

六月議会で決まったこと

【報告】

- ◇平成二十二年相生市一般会計補正予算について処分の件報告三件
- ◇平成二十二年相生市公共下水道事業特別会計補正予算について処分の件報告
- ◇相生市土地開発公社の経営状況について
- ・以上の報告を承認、了承しました。

【条例】

- ◇相生市職員の勤務時間等に関する条例及び相生市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- ・この条例改正は、関係法令の改正により、引用条文等を改正するものです。

【事例】

- ◇相生市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例
- ・この条例は、退職手当が雇用保険法の失業給付に満たない場合の規定をするものです。

【事件案件】

- ◇安室ダム水道用水供給企業団規約の一部を変更する規約

・企業団の事務所の位置を変更するものです。

【予算】

- ◇平成二十二年相生市一般会計補正予算
- ・県立西はりま特別支援学校に放課後障害児育成事業を委託する経費について補正を行うものです。

【選挙】

- ◇安室ダム水道用水供給企業団議会議員について選挙を行い、角石茂美、大川孝之の各議員が当選されました。

【委員】

- ◇農業委員会委員について、土井本子、豆鞆宏重の各議員を推せんしました。

【採択】

- ◇三十人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に関する請願書
- ◇選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する請願書

【不採択】

- ◇改正国籍法の厳格な制度運用を求める意見書を提出する陳情

【請願・陳情の審査結果】

◇「取り調べの可視化など刑事訴訟法の改正を求める意見書」の提出を求める請願書

【継続審査】

◇永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書を提出する陳情

【意見書】

六月議会で次の意見書が可決され、直ちに関係機関へ送付されました。

- ◇義務教育費国庫負担制度拡充、三十人以下学級実現に関する意見書
- ◇選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書

【議長交際費の執行状況について】

相生市議会では、開かれた市議会をめざして、議長交際費の執行状況を公開いたします。

【平成22年度支出内訳 (4月1日～6月30日)】

区	分	件数	金額(円)
慶	弔費	0	0
渉	外賄関係	1	5,000
そ	の他	2	6,000
合	計	3	11,000

※ 詳しくは、市議会ホームページ(※)をご覧くださいませ。

【議会活動状況】

- <6月>
 - 4日 西播磨市町議長会講演会 (姫路市)
 - 8日 定例市議会 開会
 - 9日 定例市議会 再開
 - 10日 議会報第97号発行
 - 14日 民生建設常任委員会
 - 15日 総務文教常任委員会
 - 17日 定例市議会 閉会
- <7月>
 - 14～15日 議会運営委員会行政調査 (島根県出雲市)
 - 22日 議会報編集委員会
 - 23日 兵庫県市議会議長会 (宍粟市)
 - 29～30日 播但市議会議長会行政視察 (北海道旭川市、小樽市)
- <8月>
 - 25日 民生建設常任委員会
 - 26日 総務文教常任委員会
 - 31日 議会運営委員会
- <9月>
 - 7日 定例市議会 開会
 - 8日 定例市議会 再開